



ひろば



ソッカルくん

令和6年2月29日発行

「鬼は外！福は内！」～豆まき集会～



2月1日（木）豆まき朝会を行いました。小学部5、6年生の子どもたちが企画運営を行いました。豆まきに関するクイズの後、鬼に扮した先生たちや鬼を希望したお友だちに「鬼は外、福は内」のかけ声とともに豆を投げつけ、無病息災を祈願しました。最後には持ち帰り用の豆をもらい、「配った豆は、学校や帰りのバスの中で食べてはだめですよ」という呼びかけの言葉を守り、しっかり家まで持ち帰りました。お家でも豆まきを行ったことでしょう。



第38回ピラミッドマラソン

2月9日（金）第38回ピラミッドマラソン大会をギザのピラミッドエリアで行いました。今年度は学校行事として、児童生徒及び保護者とその家族が参加しました。オラスコム、遺跡省、観光警察、セキュリティセンターなど安全な実施に向けて多くの関係機関が動いてくれました。そのおかげでゲート入場もバスのままで入場でき、帰りはファイユーム砂漠通り側のゲートから移動できるなどスムーズな移動とともに大会を通して安全に実施できました。この日は寒さも和らぎ絶好のマラソン日和でした。ピラミッドを眺めながら自分の選んだ距離を全員完走しました。閉会式後は完走証と一緒にピラミッドをバックに思い思いのポーズで記念撮影でした。カイロでの思い出の一つになったことでしょう。



「夢・探求心・思いやり～宇宙飛行士を目指す皆さんへ～」

2月25日（日）3時間目に、ヨーロッパ・中東に住む日本人学校・補習校・現地校の児童生徒を対象にした宇宙飛行士若田光一氏のライブ授業にカイロ日本人学校も2つのグループに分かれて参加しました。若田氏がふだんから大切にしている言葉「夢・探求心・思いやり」をテーマに、ISS（宇宙ステーション）から見た地球の映像も交えて、子どもの頃のことや宇宙飛行士になるまでの経緯、訓練中の様子やISSの生活などのお話をしていただき、わくわくする時間となりました。（裏面に続く）

<児童の感想より>

- ・おしっこをきれいな水に変えて飲むと聞いて驚いた。
- ・地球から火星に行くときは112日かかるときいてびっくりしました。宇宙飛行士は宇宙でも体をきたえていました。
- ・特に宇宙ステーションの中での生活が興味深かった。「人気のある宇宙食は何ですか？」というような、他の学校の子も達の質問にも共感した。
- ・若田さんは5回も宇宙に行つてすごいと思った。



最後の3択の宇宙クイズにも楽しく挑戦できました。ご家庭でもぜひ宇宙の話をしてみてください。

- Q 1 宇宙とは、地球から何キロ離れたところか？
 Q 2 月の上では、太陽の当たるところと当たらないところの温度差は？
 Q 3 ISS（宇宙ステーション）の広さは？

(答えは予定表の下)

3月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 朝会 (シヨコラン)	6 朝会(さばくハイキング)	7 さばくハイキング	8	9
10 卒業式練習	11 卒業式練習	12 朝会(退職の祝い) 卒業式練習	13 卒業生を送る会	14 卒業式予行	15	16
17 卒業式準備 大掃除	18 卒業式	19 修了式 離任式	20 年度末休業 (~4/13)	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

(上記質問の答え)

- A 1 100km
 A 2 270℃
 A 3 サッカーコート